

臨床研究「手術患者における術前休薬が必要な抗血栓薬使用の実態調査」について

筑波大学附属病院薬剤部では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

心臓病や脳血管障害、慢性の動脈閉塞症などで治療中の患者さんは、血栓ができるのを予防するために、血を固まりにくくする「抗血栓薬」を服用している場合があります。このような場合は、手術を行うときに出血しやすくなることがあるため、手術前に休薬を指示される場合があります。しかし、抗血栓薬を休薬することで血栓ができやすくなる可能性があるため、適切な期間で休薬を行うことが大切です。当院では、ガイドラインや添付文書をもとに「抗血栓薬の術前休薬のめやす」を作成し、抗血栓薬の休薬期間が設定されています。「抗血栓薬の術前休薬のめやす」は多くの手術患者さんで使用され、安全に手術を行うことができますが、抗血栓薬使用の実態や中止の影響は明らかではありません。そこで、手術前に抗血栓薬を服用している患者さんの診療情報を基に調査研究を行い、使用実態を明らかにすることで、より安全な抗血栓薬の休薬が行えるようになると考えています。

② 研究対象者

2016年11月1日から2017年6月30日に当院で手術を行った患者さん

③ 研究期間:倫理審査委員会承認後から2022年3月31日まで

④ 研究の方法

手術が行われる前に抗血栓薬を服用していた患者さんの診療情報を確認し、抗血栓薬の服用実態を調べます。また、抗血栓薬の休薬期間が、出血イベントの発生におよぼす影響を調べます。

⑤ 情報の項目

年齢、性別、身長、体重、臨床検査値(AST、ALT、CRE、UN、eGFR、PLT、APTT、PT、PT-INR、D-ダイマー)、病歴、薬歴、抗血栓薬の術前の休薬期間、診療科、術式、手術時間、出血量、術後イベント、その他診療録に記載されている症状

⑥ 情報の管理について責任を有する者

医学医療系 臨床医学域 臨床薬剤学 教授 本間 真人

⑦ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族(ご遺族)が本研究への参加を希望されず、情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑧ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院:〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名:薬剤部 小田 峻

電話:029-896-7165(薬剤部調剤室、平日 8:30~17:15)